

私は、宇都宮市が変更計画した（仮称）大谷スマート I C 計画中止又は建設場所の変更に関する請願の提出に当たり、請願提出者として記載された御本人から私に対し、本市議会に請願を紹介するよう依頼がなかったにもかかわらず、御本人に請願の意思があるかどうかを確認することなく、遠藤信一議員から勧められるまま、請願の意思があるかどうか疑問に感じていながら、会派の代表としての指導も助言も怠り、漫然と紹介議員として署名し、令和 2 年第 3 回定例会において、本来、上程されるべきでない請願を本市議会に上程させました。

多年にわたり市議会議員を務め、他の模範となるべき立場でありながら、思慮不足と、会派の代表としての責任感の欠如、慎重さに欠ける行動の結果、御本人をはじめ、市民の皆様、議員の皆様にも多大なる御迷惑をおかけし、本市議会に対する信頼と品位を著しく損ない、信用を大きく失墜させることとなりましたことは、議会の品位を保持し、秩序を守るべき議員の職責を顧みて、誠に申し訳ありません。

ここに、誠意を持って、心から陳謝いたします。

令和 2 年 9 月 2 9 日

宇都宮市議会議員 久保井 永 三